

みんなで作ろう! **エコ** あふれる

環境モデル都市みなまた



**地球温暖化を防ぐために
あなたも協力してください!**

地球温暖化って?

大気中の温室効果ガス(主に二酸化炭素)の濃度が高まり、地球の温度が上昇することです。

どんな影響があるの?

日本では台風の勢力拡大、渇水の増加、海面上昇による砂浜の減少、伝染病のまん延、米の減収など、わたしたちの生活に様々な影響があります。

防ぐためにどうしたらいいの?

わたしたち一人ひとりがムダなエネルギーの消費を抑えて、二酸化炭素の排出を減らしていくことが有効です。

そのためには、市民の皆さんの協力が必要です。

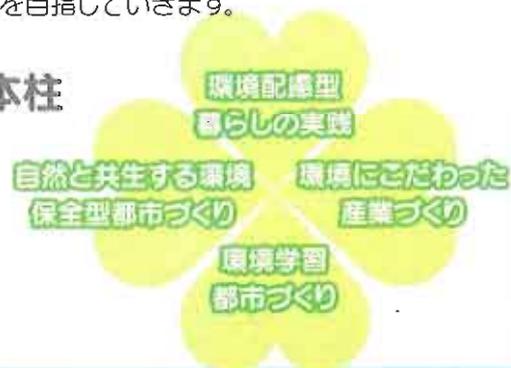
水俣市のとりくみ

水俣市は水俣病の経験と教訓を活かすため、1992年、日本初の環境モデル都市づくり宣言をしました。その後、環境に対する様々な取り組みを行ってきました。

そして2008年、国が推進する低炭素社会づくりを先導する環境モデル都市として認定されました。

そこで、これまでの環境への取り組みと合わせて、地球温暖化を防止するために二酸化炭素の削減に努め、環境と経済が調和した持続可能なまちの実現を目指していきます。

取り組みの4本柱



いま、わたしたちにできることを、もう一度考えてみませんか?

地球温暖化って、自分とは関係のないことだと思っ
ていませんか？

でも、ちょっと子どもたちのことを考えてみてください

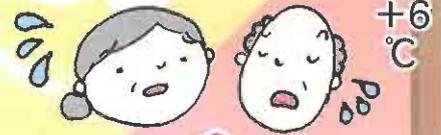


10歳のぼく・わたし 温暖化によって 将来どんな影響があるの？

地球の平均気温
1990年比
(前後10年間の平均値)

このままでは
温度がどんどん
あがってしまうよ

2080年代
83歳～

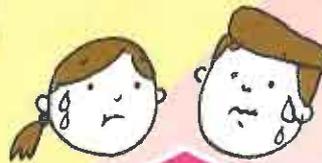


+6
°C

いろいろなことが
起きるかも
しれないんだね



2050年代
53歳～



1.3～5.3°C上昇

3.5°C以上あがると？

- たくさんの生き物が絶滅する
- 低緯度の地域ですべての食物の取れる量が減る。中、高緯度のいくつかの地域でも減る

2～3°C強あがると？

- 広い範囲でサンゴ礁が死滅
- 洪水にあう人が毎年数百万人増える
- 沿岸湿地の最大30%が消える
- 病気になる人が増え、病院が足りなくなる

どんな
影響が…？

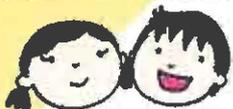
2020年代
23歳～



1～3°C上昇

- 最大30%の生き物が絶滅するかもしれない
- ほとんどのサンゴ礁が白化
- 低緯度の地域で食物の取れる量が減るが、中、高緯度の地域では増える
- 南アメリカではアマゾンの地下水が70%以上減る

現在
10歳
約0.1°C上昇



0.5～1.2°C上昇

- 水不足で被害は数億人
- サンゴ礁の白化が広がる
- 生き物の住む場所が変わる
- 森林火災が起きやすい
- 洪水と嵐風雨が増える
- 熱波、洪水、干ばつで病気になる人、死亡する人が増える

二酸化炭素濃度の変化



+1

+2

+3

+4

+5

+6

(IPCC第4次報告書・気象庁資料より)

子どもたちにみなまたの豊かな自然 海 山 川と共にある暮らしを残したい。



…そんなあなたに

いま、あなたができる“生活の小さな工夫”を提案します

たとえば…

どっちを選ぶかによって

お金の使い方 や **二酸化炭素の排出量** が変わります。
(エネルギーの消費量)



ペットボトルや缶ジュース

または



自分で淹れた
お茶や水筒(マイボトル)

ペットボトルや缶ジュース

毎日1本買うと…

毎月 約 4,500円

年間 約55,000円

の出費!!



27°C以下
ガンガン
冷房する

着る

または



28°C

適切な
温度調節

脱ぐ

適切な温度調節

●冷房の設定温度を1°C上げるだけで
(暖房の設定温度を1°C下げる)

CO₂削減量 約32.5kg

年間 約1,800円の節約

…ということは

環境にやさしい暮らし方って



① わたしのため ② 水俣の子どもたちのため



③ 地球のみんなのため
になるんです。

さあ、みんなで“生活の小さな工夫”を探してみましょ

(ウラ面を見てね)



えっ? こんなにお得なの?!



探してみよう 家庭の省エネ・省資源

お茶の間

●家族団らんの時間をつくろう

- 家族みんなで楽しく食事をしよう。
- テレビの時間を1日1時間少なくしよう。

CO₂削減量 約14kg
年間 約800円の節約

●コンセントからプラグを抜こう

電気製品は、コンセントにプラグを挿しているだけで電気を消費しているんだって。
こまめにプラグを抜くことで、電気代1割減はまちがいなし!
CO₂削減量 約42kg 年間 約2,200円の節約

●ジャーの保温を止めよう

ご飯は電子レンジで温めなおすほうが、電力の消費は少ないよ。

CO₂削減量 約34kg
年間 約1,900円の節約

●明かりに気をつけよう

- 夜更かしをやめて、点灯時間を1日1時間短くしよう。

CO₂削減量 約7kg
年間 約400円の節約

- 白熱電球を電球型蛍光ランプに交換しよう

CO₂削減量 約33kg
年間 約1,700円の節約

●エアコンで節電しよう

- 冷房は28℃に、暖房は20℃にしよう。

CO₂削減量 約33kg
年間 約1,800円の節約

台所

●冷蔵庫を正しく使おう

- 物を詰め込みすぎないようにしよう

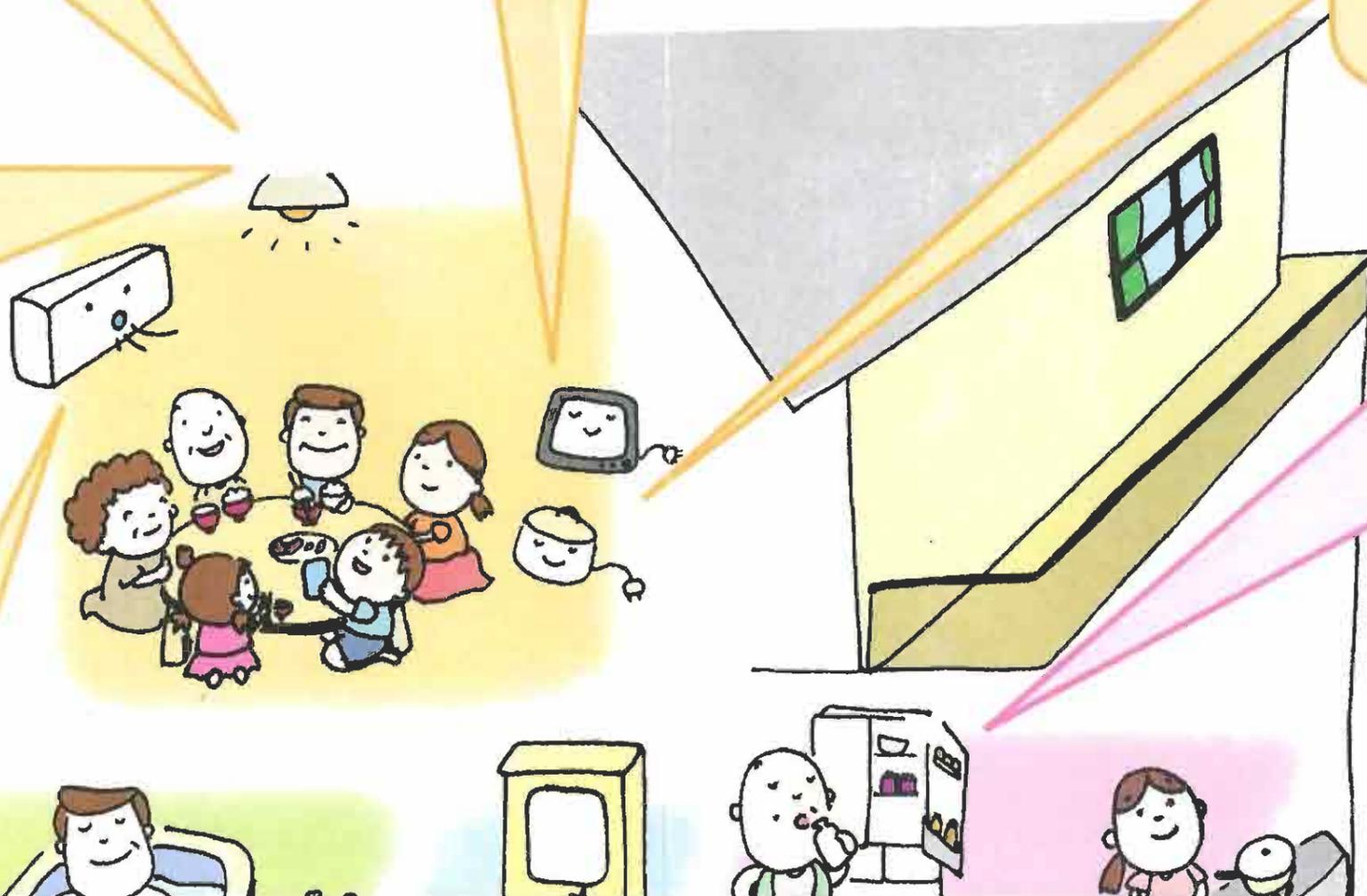
CO₂削減量 約17kg
年間 約890円の節約

- 壁からちょっと離して置こう

CO₂削減量 約17kg
年間 約920円の節約

- 冷蔵庫の設定温度を強から中にしよう

CO₂削減量 約24kg
年間 約1,300円の節約



お風呂

- お風呂は続けて入ろう。
CO₂削減量 約89kg
年間 約5,700円の節約
- 残り湯は洗濯などに使おう。
CO₂削減量 約7kg
年間 約4,200円の節約



- ガスコンロの炎はなべ底からはみ出さないようにしましょう
CO₂削減量 約5kg
年間 約370円の節約

洗面所

- 洗濯物はまとめて洗おう
CO₂削減量 約8kg
年間 約3,900円の節約
- 水は大切に使う
●歯みがきや洗顔のときの
水の出しっぱなしを3分間やめると
年間 約3,100円の節約

お庭

- グリーンカーテンをつくろう
涼しいだけでなく、ゴーヤやかぼちゃのカーテンでは収穫の楽しみもあるよ。
●夏の冷房の使用時間を1日1時間控えると
CO₂削減量 約7kg 年間 約380円の節約

お買い物

●買い物袋を持ち歩き、簡易包装の商品を選ぼう

トレーやラップは、家に持ち帰ったらすぐごみになります。わたしたちは、お金を出してごみになるものまで買っているんです。

- マイバッグで買い物をすると、
1回あたり 約3~5円の節約
CO₂削減量 約58kg



ごみ

●分別収集に協力して、ごみの量を減らそう

- 1週間のごみの量を5kg減らすと、
CO₂削減量 約28kg



交通

●できるだけ、公共交通機関を利用しよう

出かけるときは電車やバスを利用し、車も相乗りをしてできるだけ少ない台数で出かけよう。

- 週2回、往復4kmの自動車運転をやめると
CO₂削減量 約92kg
年間 約4,600円の節約



●エコドライブをしよう

- 1日5分間アイドリングストップをしよう。
CO₂削減量 約39kg
年間 約1,900円の節約
- 急発進・急加速を1日10回減らそう。
CO₂削減量 約155kg
年間 約7,700円の節約



わたしは行動します!

地球温暖化を防ぐために、あなたにできる
エコころ  を選んでチェックしましょう。

ごみゼロの まちづくり

- お買い物袋をもって買い物に行きます。
- マイはしを持ち歩き、
割りばしは使いません。
- ものを大切に使います。
- ごみをできるだけ
出さないよう工夫します。
- リサイクルを行い、
ごみの分別収集に協力します。

自転車・公共交通の まちづくり

- 健康管理に気をつけ、
体を動かすよう努めます。
- ちょっとそこまでは、
徒歩や自転車で出かけます。
- 車に乗るときは、
エコドライブに気をつけます。
- ノーマイカーデーに参加します。
- みなくるバスを年に3回、
おれんじ鉄道を年に1回は利用します。

食と農と暮らしを結ぶ まちづくり

- 家族団らんの食事をします。
- 近くで採れた旬の食べものを
おいしくいただきます。
- 安心・安全な食べものを選ぶように、
よく見て買いものをします。
- 家の庭や畑に木・草花や野菜を植え、
農薬、除草剤などはなるべく使いません。
- 地域のお祭りや催しに参加し、
こころ豊かに楽しく生活します。

ISOのまちづくり

- 家庭版ISOに参加します。
- 省エネ機器の設置に努め、
電気代やガス代を減らします。
- エアコンなどの冷暖房機器は、
ちょっと暑い(寒い)かなと思う
少し手前の温度に設定します。
- テレビや照明をこまめに消します。
- 歯みがきにコップを使ったり、
お風呂の残り湯を洗濯に利用したりと、
水を大切に使います。
- 子どもたちに、ごみの出し方や
環境にやさしい暮らし方を教えます。

環境学習の まちづくり

- 海、山、川の自然に感謝し、守り、伝えます。
- 環境に関する催しや活動に参加します。
- 地域のおじいちゃん・おばあちゃんを
大切にし、昔の暮らし方を語り合います。
- 学校や幼稚園の活動に協力していきます。
- 水俣の環境の取り組みを
外の人に伝えていきます。
- 子どもたちの未来のために、
何ができるか考えます。



わたしは、選んだ**エコころ**  に取り組みます